

ヘルメットを選ぶポイント How to Choose a Helmet



Point 1

シェルタイプ

ヘルメットには「ハードシェル」「ソフトシェル」「ソフトシェル インモールド」の3タイプがあります。
いずれのタイプも安全性は変わりません。



ハードシェル

丈夫さにこだわり。

頑丈設計により、同乗時や子どもが自分で自転車に乗る時にも安心。スポーツシーンでもしっかりハードに使えます。



ソフトシェル

軽量にこだわり。

軽量ながら厳しい試験をクリアしており、同乗器から、子供が自分で運転するまで幅広く対応。首の負担も軽い。



ソフトシェル インモールド

軽量コンパクトにこだわり。

外側のソフトシェルと衝撃吸収ライナーを一体成形する製法で、ヘルメット自体が軽くコンパクト。取り扱いも簡単。

Point 2

SGマーク

子ども用ヘルメットは、国内の安全基準に適合、賠償措置のある「SG マーク」が付いたものを選びましょう。



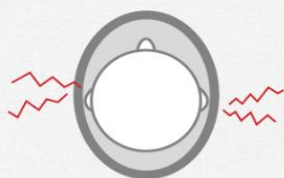
オージーケーカブトのヘルメット「チャイルドメット」シリーズおよび「スクールメット」シリーズは、すべて自転車用ヘルメット・SG安全基準合格品です。

Point 3

頭のかたち

ヘルメットの形も、子どもの頭の形もさまざまです。
必ず実際に子どもにヘルメットをかぶせて、頭の形、サイズを確認して選ぶのが大切。

海外メーカーに見られる
ヘルメット形状



縦長に近い形状の内部設計が多い

頭痛・不快感が発生

オージーケーカブトの
ヘルメット形状



国内の頭部データに基づいた円形に近い内部設計

子どもの頭にフィットしやすい